

キチジョウソウ (吉祥草) ユリ科



ヤブランに似た細い葉が株元から立ち上がる。花穂も株元から伸び、紅紫色の花をつける。自生地は一か所。花期は9～10月。

コバギボウシ (小葉擬宝珠) ユリ科



株は小さく、細い葉をつける。株元から花穂を伸ばし、数輪の淡紫色の花をつける。林縁部の湿地で自生。花期は7～9月。

ショウジョウバカマ (猩々袴) ユリ科



幅2cm前後の葉が株元から四方に伸びだす。林内の湿地に自生するが、あまり多くない。

(ショウジョウバカマ)



株元から花茎を伸ばし、その先端に淡紫色の花を3～4個つける。花期は4～5月。

タカサゴユリ (高砂百合) ユリ科



草丈は0.4～0.7m。茎の先端に白色のラッパ形の花を数輪つける。小さな種をまき散らし、増殖しやすい。花期は7～9月。

ソクシンラン (束心蘭) ユリ科



葉は根元から四方に広がる。30～50cmの花茎を伸ばし、まわりに小さな白色の花が並ぶ。少ない。花期は4～5月。